
平成 17 年度 第 4 回理事会報告

- ・開催日時 平成 18 年 1 月 14 日(土) 17 時 30 分～20 時 30 分
- ・開催場所 八重洲倶楽部 第 2 会議室
- ・出席者 能勢、小田部、小田、石井、今井、上原、高橋、立川、常田、原田、山下、浅井、石原、
飫富、西山、倍、羽田、林、松丸、椎原
オブザーバー 吉田 (敬称略)

- ・報告事項

1. 第 3 回理事会の議事録の確認(椎原)
配付された議事録を確認し承認された。
 2. 他学会への協賛について(椎原)
配布資料の通り協賛したことが報告された。
 3. 会員名簿の発行について(上原)
12 月に予定通り会員名簿が発行されたことが報告された。
 4. 第 35 回研究発表大会について(浅井)
配付資料の通り報告があり、研究発表 72 件、参加者数 121 名であった。また剰余金 72,473 円が学会に寄付された。
 5. 第 35 回研究発表大会の学生表彰について(常田)
審査の過程について説明があり、その結果が配布資料の通り報告された。そして学生会員の受賞者には、指導教員から卒業時に正会員への移行を勧めてもらうことが了承された。また今後は表彰状に受賞者の専攻までを記述することになった。さらに電子メールによる理事会審議により迅速に処理を行うこと、および受賞者が決定しても会費未納等の場合には表彰状の発送を停止できることが確認された。この表彰制度の運用については、今後とも表彰委員会で検討を続けることになった。
 6. 第 1 回横断型基幹連合コンファレンス・43 学会長会議について(高橋)
2005 年 11 月 25・26 日に長野市で開催されたコンファレンスと学会長会議についての報告があった。
 7. 日本経済学会連合『英文年報』編集委員および執筆者選出について(能勢)
配布資料の通り依頼があったので、松丸理事に編集委員と執筆者をお願いすることが報告された。
- ・審議事項
1. 大会の運営について(立川)
大会の参加条件について配布資料の通り提案があり、一部修正し承認された。この内容の一部を JAMS ニュースに掲載し会員に公示することになった。また全国大会に対する補助金については、財務委員会にその金額を検討してもらい、実施することが了承された。補助金を使用した場合には、大会委員会の監査を受けることも承認された。
 2. 第 36 回研究発表大会について(吉田)
配付資料の通り説明があり、一部修正し承認された。非会員の参加費については、今後大会委員会の方で検討することになった。
 3. 第 37 回研究発表大会について(椎原)
学園創立 60 周年記念館で開催する予定が報告された。開催日については、大阪で開催されるビジネスショーのイベントを考慮することになった。また、予稿集の印刷を大学の印刷センターで行うことが了承された。
 4. 規定類の改定について(高橋)
会長の選出方法と総会の成立条件の変更について、配布資料の通り提案があった。審議の結果、会長の選出方法については継続審議とし B(3)の案を 2007 年の総会に提出することになった。総会の定数については、会員総数の 4 分の 1 以上の出席者とする案を 2006 年の総会に提案することになった。
 5. 電子メールによる審議について(椎原)
電子メールによる理事会審議が、配布資料の通り了承された。
 6. 個人情報の取り扱いについて(椎原)
配布資料の通り個人情報の取り扱いの方針が了承され、JAMS ニュースや学会 Web ページに掲載することが了承された。
 7. 総会資料について(椎原)

従来は大会における全ての発表題目と発表者が記述されていたが、今後は省略することが了承された。

8．会員の入退会について(推原)

配布資料の通り説明され、承認された。

9．横断型基幹連合の理事推薦について(羽田)

当学会からも理事を推薦した方がよいということから、会長を理事に推薦することが了承された。

10．学会パンフレット作成について(上原)

学会パンフレットの残がなくなったので、あらたに作成し印刷することが確認された。そこで原案は組織委員会が作成し、常任理事に承諾をとることになった。